

## タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 令和元年 10 月 15 日 (火) 午後 7 時～8 時 30 分  
場 所 三角分館 (三角町会)  
参加者数 15 人



### 主な意見等

参加者 三角分館は、築 50 年以上経過しており雨戸が開かず、窓を開ける際は雨戸を外すなどして対応しているので大変不便です。また、今年の総合防災訓練でも拠点として使用する予定ですが、壁にヒビが入っているなど耐震性を考えるととても不安です。また、瞬間湯沸かし器が壊れてしまって使えないままです。建替え、修繕などの対応をしていただけないでしょうか。

市長 分館は地域コミュニティや災害発生時の拠点として大変重要な施設であると認識しており、これからどうやって分館や集会施設を維持管理していくのか検討を進めてきているところです。その中では、分館もコミュニティ施設、集会施設に移行するとともに市に移管していただき、行政の管理のもと公平性を保ちながら維持管理していくべきといった意見が出ています。また、施設の維持管理費がこれからの人達に大きな負担となってしまうことを考えると、統廃合も視野に入れた建替えを検討していくことが必要だと考えています。雨戸が壊れている点については可能な範囲で対応させていただければと思います。

参加者 通学路に面しているブロック塀にヒビが入っていても一向に修繕してくれないお宅が見受けられます。また、通学路に対して竹藪の竹が垂れ下がっており通行の妨げになっていることや、竹の葉が排水溝を詰まらせており雨の日に大きな水たまりが出来てしまうこともあります。今後も台風や、雪などにより危険を伴う状況も想定されるので、ブロック塀の修繕と竹藪の管理をするよう、市から地権者に指導してもらえないでしょうか。

市長 ご近所トラブルを避けたいので、市から指導して欲しいとの要望を受けることが多々あります。今いただきました要望も現地を確認し、市から地権者へご協力いただけるよう連絡させていただきたいと思えます。

参加者 市に道路と我が家の畑との堺にコンクリートブロックを設置していただき畑の入口付近に砂利を入れてもらいました。しかし、終わってみるとコンクリートブロックが畑に入ってしまったっており、やり直しをお願いしました。市からの委託だと思えますので、業者の選定には配慮していただきたいと思えます。

また、通学路に面している畑の草が生えっぱなしとなっており、子どもたちの通行の妨げになっている場所があります。歩道のガードレールの基礎の部分から草が生えている場所もあります。自分の敷地であれば除草剤を撒くなど対応するのですが、市で対応していただけないでしょうか。

市長 現地を確認し可能な範囲で対応させていただきます。

参加者 民生委員の活動で三角小学校体育館のトイレを使用することがありますが、トイレが和式なので高齢者には大変です。1カ所だけでもよいので洋式に変えていただくことはできないでしょうか。

市長 これまで、学校の校舎を優先して大規模改修を進めてきており洋式化しています。しかし、地域の行事や、災害が発生した際に避難所として使用することもありますので、洋式化の必要性を感じているところです。

また、体育館で今問題になっているのは空調です。そもそも体育館は断熱性が低い建物ですので昨今の猛暑に対応する必要性もあ

ります。国の補助金の動向を伺いながら空調についても併せて検討してまいりたいと思います。

参加者 近年は温暖化により、夏には 38 度にもなる日があります。学校教育としても体育館の空調設置が必要であると思いますので優先して対応していただきたいと思います。

市 長 今、国の方でも動き出している状況なので、国の動向を伺いながら検討していきたいと思います。近年、夏の異常な暑さが続く状況もあり、中学校では体育館で部活動を行うことを一時我慢していただくこともありました。気象状況は人の力では変えられませんが施設環境は変えられますので、中々財源の確保が難しい状況もありますが、国に対しても働きかけをしていきたいと思います。

参加者 今回の台風 19 号の際もそうでしたが、元福岡や川越市の寺尾地域は浸水被害が発生しています。江川流域都市下水路のポンプ設置については解決したのでしょうか。今後も台風が頻繁に発生することが予想されるため改善する必要があるのではないのでしょうか。

市 長 常設のポンプについては、なかなか難しい状況です。しかしながら、川越市、ふじみ野市は、国土交通省と同様のポンプ車を購入しており、合計 4 台の排水ポンプ車による排水により逆流等の対策を実施しました。

また、上流となるこの地区に 3 基の調整池整備による浸水被害の軽減や各戸に浸透柵を設置する事業を県と協力し、街全体で雨水対策を進めています。

参加者 自宅の塀に車がぶつかりそのまま逃げられてしまうことが数回ありました。警察にも相談をしていますが一向に改善されない状況です。おそらく、大型車両の通行が多いことから大型車両が塀にぶつかってしまうのだと思います。また、夜は特にスピードを出して通行する車両が多いことから大変危険です。せめて大型車両の通行を規制してもらえないのでしょうか。

市 長 大型車両の規制については、今後フルインター化される三芳スマートインターチェンジの影響なども踏まえ、対応を検討していきたい

と思います。

参加者 私の家は下水道が整備されておらず、庭に穴を掘って処理している状況です。市に何度か連絡をしましたが、対応してもらえていません。どうか対応していただけないでしょうか。

市長 対応可能なものかについて、後程、ご自宅の場所等をお知らせいただき状況を確認させていただきます。

参加者 ふじみ野市には消防団が 10 分団あり、新規に加入する方が少ないようですが、そこまで分団数が必要なのでしょうか。活動頻度が多く、家族が消防団に加入していますが本業に支障が出ている状況です。特に消防団の活動のうち、消防操法大会に出場するための練習に必要性を感じられません。また、実際に火災現場に消防団が駆け付けたとしても放水をする機会というのは多くないと思います。消防団の活動頻度を減らせないでしょうか。

参加者 今のご意見に関連して、私も現在、消防団に加入しています。今回の台風 19 号の災害対応に出動しましたが、災害対応に必要な動き方や作業方法は全く分かっていませんでした。現在の消防団は地域のための活動と言うよりも消防操法大会のための活動に偏り過ぎていると思います。

市長 私も過去には消防団に加入し 20 年近く活動をしていましたが、消防操法は消防操法大会のためにあるものではなく、消防活動において必要な作法を習得するためにあるものです。

現在は消防署が充実しているので、火災現場で消防団が放水する機会が減っていることは確かです。しかし、数年前に三芳町のアスクル倉庫が火災となった際には、消防署だけでは対応が出来ないため消防団が活躍したという実績もあります。

私は消防団の活動に対して意見する立場にはありませんが、消防団長と会う機会がありましたらそうした意見があったことは伝えさせていただきます。

参加者 今回の台風 19 号の際に消防団として活動していましたが、調整池が容量オーバーとなり雨水が溢れている状態にも関わらず、私は上

福岡地域の浸水被害の対応に従事していました。本来は地元である地域を守る活動をしたいのにそれが出来ない状況についても、消防団としての活動の仕方に疑問を感じました。また、ふじみ野市の消防団の中には活動を殆どしていない分団があります。そのような分団があるとしっかりと活動している分団の士気が下がるので何とかしてもらえないでしょうか。

市長 調整池の役割として周辺地域の溢れた雨水を貯める施設なので、調整池の雨水が溢れて周辺地域に流れ出すということは考えにくく、既に周辺地域が調整池以上に冠水している状況だと思います。また、台風 19 号の際に消防団長には市内全域で活動していただくよう依頼をしましたので、どこの分団がどこの地域を担当するかは消防団の判断かと思われます。活動していない分団の件については、おそらく活動していないというよりも団員が少なく活動出来ないといった状況なのではないかと思ひます。また、市としても勧誘活動等を行い、団員の増員を図っているところだす。

市長である私がどうこう言うのではなく、消防団内で意見を出し合って今後の在り方を考えていくのがよいのではないかと思ひます。

参加者 街灯が LED 化されましたが、私は畑を持っており、場所によっては作物に悪影響が出てしまっています。そのことを市に連絡して改善するようお願いしましたが、対応していただけていない状況だす。川越市にも畑を持っています、そちらでは LED にカバーを付けるなど直ぐに対応してくれました。

市長 本市で設置している LED はリース契約をしているので、どのような対応が出来るかも含めて検討させていただきます。カバーを設置することで防犯的に影響が出ることも考えられますので、その点も踏まえながら対応させていただきます。